

定期報告 要是正箇所別紙一覧表

下記の通り要是正箇所がございますので、改善・修繕のご検討をお願い致します

物件名: 若葉児童館

実施年月日: 2025年03月11日

作業内容: ☒ 建築設備定期検査 ☒ 特定建築物定期調査 ☐ 防火設備検査

◆非常照明不点灯箇所

以下の非常照明が不点灯の為、改修が必要です。

- ・蛍光灯40W×2 1階 幼児室 1箇所
- " 20W×2 1~2階 階段 1箇所
- ・LED(PanasonicFK794) 1階 子育て広場 1箇所
- 計 3箇所

◆排煙窓作動不良箇所

以下の排煙窓が作動不良の為、改修が必要です。

- ・1階 幼児室 南側排煙窓 1箇所
- ・2階 音楽室 西側排煙窓 2箇所
- 計 3箇所

◆室内コンクリート壁にクラック(ひび割れ)があります。補修が必要です。

- ・2階 サークル室 1箇所
- " 図書室 1箇所
- ・1~2階階段 1箇所
- 計 3箇所

◆室内コンクリート床にクラック(ひび割れ)があります。補修が必要です。

- ・1~2階 階段踊場床 1箇所

◆室内タイル壁の浮きがあります。補修が必要です。

- ・1階 男子トイレ 1箇所

◆室内天井に漏水跡があります。原因調査、改善が必要です。

- ・1階 幼児室 1箇所

◆屋上の防水の劣化があります。
改修が必要です。

◆上裏の塗装剥がれがあります。
改修が必要です。

以上

センター受付番号 _____

第三十六号の六様式（第六条、第六条の二の二関係）（A4）

定期検査報告書
(建築設備(昇降機を除く。))

(第一面)

建築基準法第12条第3項の規定により、定期検査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は事実と相違ありません。

立川市長 様

令和 年 月 日

報告者氏名

検査者氏名

【1. 所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】 好カワシチヨウサカイ ダイシ
【ロ. 氏名】 立川市長 酒井 大史
【ハ. 郵便番号】 190-8686
【ニ. 住所】 東京都立川市泉町1156番地9号
【ホ. 電話番号】 042-523-2111

【2. 管理者】

【イ、氏名のフリガナ】
【ロ、氏名】
【ハ、郵便番号】
【ニ、住所】
【ホ、電話番号】

【3. 報告対象建築物】

【イ、所在地】	東京都立川市若葉町4-25-114
【ロ、名称のフリガナ】	ツカワシワカバントウカン
【ハ、名称】	立川市立若葉児童館
【ニ、用途】	児童福祉施設

【4. 検査による指摘の概要】

【イ. 指摘の内容】 ☒ 要正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし
 【ロ. 指摘の概要】 非常照明不点灯
 【ハ. 改善予定の有無】 ☒ 有 (令和 年 月に改善予定) ☐ 無
 【ニ. その他特記事項】

※受付欄	※特記欄	※整理番号欄
令和 年 月 日		
第 号		
係員氏名		

【報告書(副本)返送先】

名丁住新

【連絡先及び次回案内送付先】

各下住所室

(第二面)

建築設備の状況等

【1. 建築物の概要】

【イ. 階数】 地上 2 階 地下 0 階
【ロ. 建築面積】 313.06 m²
【ハ. 延べ面積】 515.50 m²
【ニ. 検査対象建築設備】 ☒ 換気設備 ☐ 排煙設備 ☒ 非常用の照明装置
☐ 給水設備及び排水設備

【2. 確認済証交付年月日等】

【イ. 確認済証交付年月日】 昭和 52 年 10 月 7 日 第 571 号
【ロ. 確認済証交付者】 ☒ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関 ()
【ハ. 検査済証交付年月日】 年 月 日 第 号
【ニ. 検査済証交付者】 ☐ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関 ()

【3. 検査日等】

【イ. 今回の検査】 令和 7 年 3 月 11 日実施
【ロ. 前回の検査】 ☒ 実施 (令和 5 年 12 月 27 日報告) ☐ 未実施
【ハ. 前回の検査に関する書類の写し】 ☒ 有 ☐ 無

【4. 換気設備の検査者】

(代表となる検査者)

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
建築設備検査員

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

(その他の検査者)

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
建築設備検査員

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【b. 換気設備の概要】

【イ. 無窓居室】 ☐ 自然換気設備 (ー 系統 ー 室) ☐ 機械換気設備 (ー 系統 ー 室)

☐ 中気管理方式の空気調和設備 (ー 系統 ー 室)

☐ その他 (ー 系統 ー 室) ☒ 無

【ロ. 火気使用室】 ☐ 自然換気設備 (ー 系統 ー 室) ☒ 機械換気設備 (3 系統 3 室)

☐ その他 (ー 系統 ー 室) ☐ 無

【ハ. 居室等】 ☐ 自然換気設備 (ー 系統 ー 室) ☐ 機械換気設備 (ー 系統 ー 室)

☐ 中気管理方式の空気調和設備 (ー 系統 ー 室)

☐ その他 (ー 系統 ー 室) ☒ 無

【ニ. 防火ダンパーの有無】 ☐ 有 ☒ 無

【6. 換気設備の検査の状況】

【イ. 指摘の内容】 ☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☒ 指摘なし

【ロ. 指摘の概要】

【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (令和 年 月に改善予定) ☐ 無

【7. 換気設備の不具合の発生状況】

【イ. 不具合】 ☐ 有 ☒ 無

【ロ. 不具合記録】 ☐ 有 ☐ 無

【ハ. 改善の状況】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定 (令和 年 月に改善予定) ☐ 予定なし

【8. 排煙設備の検査者】

(代表となる検査者)

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
建築設備検査員 第

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

(その他の検査者)

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
建築設備検査員 第

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【9. 排煙設備の概要】

【イ. 避難安全検証法等の適用】 ☐ 区画避難安全検証法(階) ☐ 階避難安全検証法(階)
☐ 全館避難安全検証法 ☐ その他()

【ロ. 特別避難階段の階段室又は付室】

☐ 吸引式(区画) ☐ 給気式(区画) ☐ 加圧式(区画) ☐ 無

【ハ. 非常用エレベーターの昇降路又は乗降ロビー】

☐ 吸引式(区画) ☐ 給気式(区画) ☐ 加圧式(区画) ☐ 無

【ニ. 非常用エレベーターの乗降ロビーの用に供する付室】

☐ 吸引式(区画) ☐ 給気式(区画) ☐ 加圧式(区画) ☐ 無

【ホ. 居室等】 ☐ 吸引式(区画) ☐ 給気式(区画) ☐ 加圧式(区画) ☐ 無

【ヘ. 予備電源】 ☐ 蓄電池 ☐ 自家用発電装置 ☐ 直結エンジン ☐ その他()

【10. 排煙設備の検査の状況】

【イ. 指摘の内容】 ☐ 要是正の指摘あり(☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし

【ロ. 指摘の概要】

【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有(令和 年 月に改善予定) ☐ 無

【11. 排煙設備の不具合の発生状況】

【イ. 不具合】 ☐ 有 ☐ 無

【ロ. 不具合記録】 ☐ 有 ☐ 無

【ハ. 改善の状況】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定(令和 年 月に改善予定) ☐ 予定なし

【12. 非常用の照明装置の検査者】

(代表となる検査者)

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
建築設備検査員 第

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

(その他の検査者)

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
建築設備検査員 第

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【13. 非常用の照明装置の概要】

- 【イ. 照明器具】 ☐ 白熱灯 (灯) ☒ 蛍光灯 (13 灯) ☒ LEDランプ (3 灯)
☐ その他 (灯)
【ロ. 予備電源】 ☒ 蓄電池 (内蔵形) (居室 10 灯、廊下 4 灯、階段 2 灯)
☐ 蓄電池 (別置形) (居室 灯、廊下 灯、階段 灯)
☐ 自家発電装置 (居室 灯、廊下 灯、階段 灯)
☐ 蓄電池 (別置形)・自家発電装置併用 (居室 灯、廊下 灯、階段 灯)
☐ その他 () イ: 16 灯 ロ: 16 灯

【14. 非常用の照明装置の検査の状況】

- 【イ. 指摘の内容】 ☒ 要是止の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし
【ロ. 指摘の概要】 非常照明不点灯
【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (令和 年 月に改善予定) ☒ 無

【15. 非常用の照明装置の不具合の発生状況】

- 【イ. 不具合】 ☐ 有 ☒ 無
【ロ. 不具合記録】 ☐ 有 ☒ 無
【ハ. 改善の状況】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定 (令和 年 月に改善予定) ☐ 予定なし

【16. 給水設備及び排水設備の検査者】

(代表となる検査者)

- 【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
建築設備検査員

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

- () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

(その他の検査者)

- 【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
建築設備検査員

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

- () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【17. 給水設備及び排水設備の概要】

- 【イ. 飲料水の配管設備】 ☐ 給水タンク (基 m^3) ☐ 貯水タンク (基 m^3)
☐ その他 ()
【ロ. 排水設備】 ☐ 排水槽 (☐ 汚水槽 ☐ 糞排水槽 ☐ 合併槽 ☐ 雨水槽・湧水槽)
☐ 排水再利用配管設備 ☐ その他 ()
【ハ. 圧力タンクの有無】 ☐ 有 ☒ 無
【ニ. 給湯方式】 ☐ 局所式 ☐ 中央式
【ホ. 湯沸器】 ☐ 開放式燃焼器 ☐ 半密閉式燃焼器 ☐ 密閉式燃焼器
☐ その他 ()

【18. 給水設備及び排水設備の検査の状況】

- 【イ. 指摘の内容】 ☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし
【ロ. 指摘の概要】
【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (令和 年 月に改善予定) ☐ 無

【19. 給水設備及び排水設備の不具合の発生状況】

- 【イ. 不具合】 ☐ 有 ☒ 無
【ロ. 不具合記録】 ☐ 有 ☒ 無
【ハ. 改善の状況】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定 (令和 年 月に改善予定) ☐ 予定なし

【20. 備考】

- 【国土交通大臣が定める検査項目の有無】 ☐ 有 (換気・排煙・給排水) ☐ 無
給水方式は水道直結方式

(第三面)

建築設備に係る不具合の状況

【1. 換気設備】

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

【2. 排煙設備】

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

【3. 非常用の照明装置】

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

【4. 給水設備及び排水設備】

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

建築物概要書

建築物名称 (**立川市立若葉児童館**)

[illegible]

(7)

- ① 物品販売とは、百貨店、マーケット又は物品販売業を営む店舗をいう。
② ホテルとは、旅館又はホテルをいう。
③ 病院とは、病院又は診療所（患者の収容施設があるものに限る。）をいう。

建築物の概要に関する補足事項等

[illegible]

検査結果表
(換気設備)

当該検査に問 した検査者	代表となる検査者 その他の検査者	氏 名	検査者番号

番号	検査項目等	検査結果			担当 検査者 番号
		指摘 なし	要是正	既 存 不適格	
1	法第28条第2項又は第3項に基づき換気設備が設けられた居室（換気設備を設けるべき調理室等を除く。）				
(1)	機械換気設備	機械換気設備（中央管理方式の空気調和設備を含む。）の外観	給気機の外気取り入れ口並びに直接外気に開放された給気口及び排気口への雨水等の防止措置の状況		
(2)			給気機の外気取り入れ口及び排気機の排気口の取付けの状況		
(3)			各居室の給気口及び排気口の設置位置		
(4)			各居室の給気口及び排気口の取付けの状況		
(5)			風道の取付けの状況		
(6)			風道の材質		
(7)			給気機又は排気機の設置の状況		
(8)			換気扇による換気の状況		
(9)	機械換気設備（中央管理方式の空気調和設備を含む。）の性能	各居室の換気量			
(10)		中央管理室における制御及び作動状態の監視の状況			
(11)	中央管理方式の空気調和設備	空気調和設備の設置の状況			
(12)		空気調和設備及び配管の劣化及び損傷の状況			
(13)		空気調和設備の運転の状況			
(14)		空気ろ過器の点検口			
(15)		冷暖房と建築物の他の部分との遮断距離			
(16)	空気調和設備の性能	各居室の温度			
(17)		各居室の相対湿度			
(18)		各居室の浮遊粉じん量			
(19)		各居室の一酸化炭素含有率			
(20)		各居室の二酸化炭素含有率			
(21)		各居室の気圧			
2	換気設備を設けるべき調理室等				
(1)	自然換気設備及び機械換気設備	排気筒、排気フード及び煙突の材質	○		
(2)		排気筒、排気フード及び煙突の取付けの状況	○		
(3)		給気口、給気筒、排気口、排気筒、排気フード及び煙突の大きさ	○		
(4)		給気口、排気口及び排気フードの位置	○		
(5)		給気口、給気筒、排気口、排気筒、排気フード及び煙突の設置の状況	○		
(6)		排気筒及び煙突の断熱の状況	○		
(7)		排気筒及び煙突と可燃物、電線等との離隔距離	○		
(8)		煙突等への防火ダンパー、風道等の設置の状況	○		
(9)	自然換気設備	煙突の先端の立ち上がり状況（密閉型燃焼器具の煙突を除く。）	—	—	—
(10)	機械換気設備	煙突に連結した排気筒及び半密閉式瞬間燃焼器具等の設置の状況			
(11)		換気扇による換気の状況	○		
(12)		給気機又は排気機の設置の状況	○		
(13)		機械換気設備の換気量	○		
3	法第28条第2項又は第3項に基づき換気設備が設けられた居室等				
(1)	防火ダンパー等	防火ダンパーの設置の状況			
(2)	（外壁の開口部で延焼のおそれのある部分に設けるものを除く。）	防火ダンパーの取付けの状況			
(3)		防火ダンパーの作動の状況			
(4)		防火ダンパーの劣化及び損傷の状況			
(5)		防火ダンパーの点検口の有無及び大きさ並びに検査口の有無			
(6)		防火ダンパーの温度ヒューズ			
(7)		壁及び床の防火区画貫通部の措置の状況			
(8)		連動型防火ダンパーの煙感知器、熱煙混合式感知器及び熱感知器の位置			
(9)		連動型防火ダンパーの煙感知器、熱煙混合式感知器及び熱感知器との連動の状況			

4	上記以外の検査項目等			
特記事項				
番号	検査項目等	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定)年月

(注意)

- ① この書類は、建築物ごとに作成してください。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「当該検査に関与した検査者」欄は、建築基準法施行規則附則第36号の6様式第二面4欄に記入した検査者について記入し、「検査者番号」欄に検査者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該建築設備の検査を行った検査者が1人の場合は、その他の検査者欄は削除して構いません。
- ④ 検査対象建築物に換気設備がない場合は、この様式は省略して構いません。
- ⑤ 該当しない検査項目等がある場合は、「番号」欄から「担当検査者番号」欄までを取消線で抹消してください。
- ⑥ 「検査結果」欄は、別表第1(乙)欄に掲げる各検査事項ごとに記入してください。
- ⑦ 「検査結果」欄のうち「要是正」欄は、別表第1(乙)欄に掲げる検査事項について同表(に)欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。
- ⑧ 「検査結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑦に該当しない場合に○印を記入してください。
- ⑨ 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に○印を記入した場合で、建築基準法第9条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。
- ⑩ 「担当検査者番号」欄は、「検査に関与した検査者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該建築設備の検査を行った検査者が1人の場合は、記入しなくても構いません。
- ⑪ 1 (9) 「各居室の換気量」については、法第28条第2項又は第3項に基づき換気設備が設けられた居室(換気設備を設けるべき調理室を除く。)の換気状況評価表(別表1)を添付してください。
- ⑫ 2 (13) 「機械換気設備の換気量」については、換気設備を設けるべき調理室等の換気風量測定表(別表2)を添付してください。
- ⑬ 4 「上記以外の検査項目等」は、第2ただし書の規定により特定行政庁が検査項目等を追加したとき又は第2第2項の規定により検査の方法を記載した図書があるときに、特定行政庁が追加した検査項目等又は第2第2項に規定する図書に記載されている検査項目等を追加し、⑥から⑧に準じて検査結果等を記入してください。なお、これらの項目等がない場合は、4は削除して構いません。
- ⑭ 「特記事項」は、検査の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記すべき事項がある場合に、該当する検査項目等の番号、検査項目等を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は「改善策の具体的内容等」欄にその内容を記入し、改善した場合は「改善(予定)年月」欄に当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は「改善(予定)年月」欄に当該年月を()書きで記入してください。
- ⑮ 要是正とされた検査項目(既存不適格の場合を除く。)については、要是正とされた部分を撮影した写真を別添の様式に従い添付してください。

検査結果表
(非常用の照明装置)

当該検査に 関与した検査者	代表となる検査者	氏 名	検査者番号
	その他の検査者		

番号	検 査 項 目 等		検査結果			担当 検査者 番号
			指摘 なし	要更正	既 存 不適格	
1	照明器具					
(1)	非常用の 照明器具	使用電球、ランプ等	○			
(2)		照明器具の取付けの状況	○			
2	電池内蔵形の蓄電池、電源別置形の蓄電池及び自家用発電装置					
(1)	予備市販	予備電源への切替え及び器具の点灯の状況並びに予備電源の性能		○		
(2)	照度	照度の状況		○		
(3)	分電盤	非常用電源分岐回路の表示の状況	○			
(4)	配線	配電管等の防火区画の貫通措置の状況（隠蔽部分及び埋設部分を除く。）	○			
3	電源別置形の蓄電池及び自家用発電装置					
(1)	配線	照明器具の取付けの状況及び配線の接続の状況（隠蔽部分及び埋設部分を除く。）				
(2)		電気回路の接続の状況				
(3)		接続部（幹線分岐及びボックスメインに限る。）の耐熱処理の状況				
(4)		予備電源から非常用の照明器具間の配線の耐熱処理の状況（隠蔽部分及び埋設部分を除く。）				
(5)	切替回路	常時の電源から蓄電池設備への切替えの状況				
(6)		蓄電池設備と自家用発電装置併用の場合の切替えの状況				
4	電池内蔵形の蓄電池					
(1)	配線及び 充電ラン プ	充電ランプの点灯の状況		○		
(2)		誘導灯及び非常用照明兼用器具の専用回路の確保の状況	○			
5	電源別置形の蓄電池					
(1)	蓄電池	蓄電池等の状況				
(2)		蓄電池室の防火区画等の貫通措置の状況				
(3)		蓄電池室の換気の状況				
(4)		蓄電池の設置の状況				
(5)		蓄電池の性能				
(6)		電圧				
(7)		電解液比重				
(8)		電解液の温度				
(9)		充電器				
(10)		充電器室の防火区画等の貫通措置の状況				
(11)		メンテナンスの取付けの状況				
6	自家用発電装置					
(1)	自家用発 電装置	自家用発電装置等の状況				
(2)		自家用発電装置の防火区画等の貫通措置の状況				
(3)		発電機の発電容量				
(4)		発電機及び原動機の状況				
(5)		燃料油、潤滑油及び冷却水の状況				
(6)		排気用の空気槽の圧力				
(7)		セル給動用蓄電池及び電気ケーブルの接続の状況				
(8)		燃料及び冷却水の循環の状況				
(9)		計器類及びランプ類の指示及び点灯の状況				
(10)		自家用発電装置の取付けの状況				
(11)		自家用発電装置の給排気の状況（屋内に設置されている場合に 限る。）				
(12)		接地線の接続の状況				
(13)		絶縁抵抗				
(14)		自家用発電装置の 性能				
(15)		電圧の切替えの状況				
(16)		加動の状況				
(17)		運転の状況				
(18)		排気の状況				
(19)		コンプレッサー、燃料ポンプ、冷却水ポンプ等の補機類の作動 の状況				

7	上記以外の検査項目等			
特記事項				
番号	検査項目等	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定)年月
2(1)	予備電源への切替え及び器具の点灯の状況並びに予備電源の注油	器具不良	バッテリー、電球の交換	予定なし
2(2)	照度の状況	器具不良	バッテリー、電球の交換	予定なし
4(1)	充電ランプの点灯の状況	器具不良	バッテリー、電球の交換	予定なし

(注意)

- ① この書類は、建築物ごとに作成してください。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「当該検査に関与した検査者」欄は、建築基準法施行規則別記第36号の6様式第二面12欄に記入した検査者について記入し、「検査者番号」欄に検査者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該建築設備の検査を行った検査者が1人の場合は、その他の検査者欄は削除して構いません。
- ④ 検査対象建築物に非常用の照明装置がない場合は、この様式は省略して構いません。
- ⑤ 該当しない検査項目等がある場合は、「番号」欄から「担当検査者番号」欄までを取消線で抹消してください。
- ⑥ 「検査結果」欄は、別表第3(ろ)欄に掲げる各検査事項ごとに記入してください。
- ⑦ 「検査結果」欄のうち「要是正」欄は、別表第3(ろ)欄に掲げる検査事項について同表(に)欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。
- ⑧ 「検査結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑦に該当しない場合に○印を記入してください。
- ⑨ 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に○印を記入した場合で、建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。
- ⑩ 「担当検査者番号」欄は、「検査に関与した検査者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該建築設備の検査を行った検査者が1人の場合は、記入しなくても構いません。
- ⑪ 2(2)「照度」については、非常用の照明装置の照度測定表(別表4)を添付してください。
- ⑫ 7「上記以外の検査項目等」は、第2ただし書の規定により特定行政庁が検査項目等を追加したとき又は第2第2項の規定により検査の方法を記載した図書があるときに、特定行政庁が追加した検査項目等又は第2第2項に規定する図書に記載されている検査項目等を追加し、⑥から⑩に準じて検査結果等を記入してください。なお、これらの項目等がない場合は、7は削除して構いません。
- ⑬ 「特記事項」は、検査の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記すべき事項がある場合に、該当する検査項目等の番号、検査項目等を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は「改善策の具体的内容等」欄にその内容を記入し、改善した場合は「改善(予定)年月」欄に当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は「改善(予定)年月」欄に当該年月を()書きで記入してください。
- ⑭ 要是正とされた検査項目(既存不適格の場合を除く。)については、要是正とされた部分を撮影した写真を別添の様式に従い添付してください。

別表2 換気設備を設けるべき調理室等の換気風量測定表（A4）

測定年月日	令和 7 年 3 月 11 日		測定機器 メーカー名	KANOMAXアネモマスターライト		型式番号等	6006-D0	
室番（場所）	使用器具	発熱量(kW)	換気型式(n)	必要換気量(m³/h)	開口面積(m²)	測定風速 [※] (m/s)	測定風量(m³/h)	備 考
2階 工作室	2口コンログリル付き	8.1	40・30・20・2					指摘なし・要是正
	5号給湯器	11.4	40・30・20・2					指摘なし・要是正
	合計	19.5	40・30・20・2	725	0.07	8.7	2,192	指摘なし・要是正
2階 学童保育室	2口コンログリル付き	6.5	40・30・20・2	181	0.16	0.78	449	指摘なし・要是正
			40・30・20・2					指摘なし・要是正
			40・30・20・2					指摘なし・要是正
			40・30・20・2					指摘なし・要是正
			40・30・20・2					指摘なし・要是正
			40・30・20・2					指摘なし・要是正
			40・30・20・2					指摘なし・要是正
			40・30・20・2					指摘なし・要是正
			40・30・20・2					指摘なし・要是正
			40・30・20・2					指摘なし・要是正
			40・30・20・2					指摘なし・要是正
			40・30・20・2					指摘なし・要是正
			40・30・20・2					指摘なし・要是正
			40・30・20・2					指摘なし・要是正
			40・30・20・2					指摘なし・要是正

注)「測定風速」欄には、原則として測定した箇所の平均風速を記入する。

別表4 非常用の照明装置の照度測定表（A4）

測定年月日	令和 7 年 3 月 11 日	測定機器 メーカー名	RS	型式番号等	RS105
光源の種類	最低照度の測定場所			最低照度 (lx)	判 定
	階	部屋・廊下等			
白 熱 灯					指標なし・要是正
蛍 光 灯	1	幼児室 他1箇所		0	指標なし・要 是 正
その他 (LEDランプ)	1	子育て広場		0	指標なし・要 是 正

(別紙)

階 別	測 定 場 所	測 定 位 置 ^{※注1)}	光源の種類 ^{※注2)}	照 度 (lx)
1	廊下	階段下	LEDランプ (内)	29
	廊下	玄関前	LEDランプ (内)	28
	遊戯室	中央	蛍 光 灯 (内)	6
	遊戯室	入口付近	蛍 光 灯 (内)	7
	幼児室	中央	蛍 光 灯 (内)	0
	子育て広場	中央	LEDランプ (内)	0
	事務室	中央	蛍 光 灯 (内)	7
	階段	踊場	蛍 光 灯 (内)	0
	階段	壁付近	蛍 光 灯 (内)	10
	廊下	非常口前	蛍 光 灯 (内)	2
2	廊下	中央	蛍 光 灯 (内)	2
	図書室	中央	蛍 光 灯 (内)	4
	工作室	中央	蛍 光 灯 (内)	2
	音楽室	中央	蛍 光 灯 (内)	4
	学童保育室	中央	蛍 光 灯 (内)	4

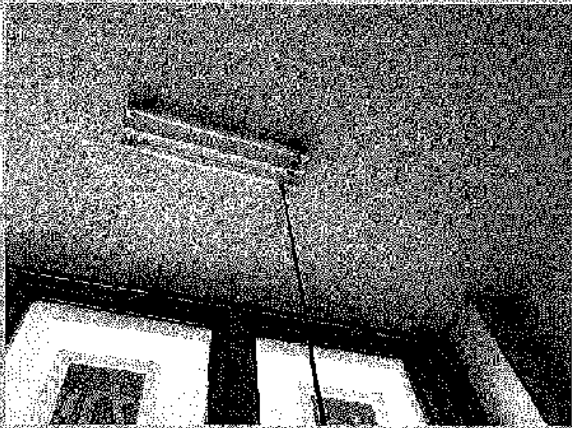
注 1) 「測定位置」欄には、「出入口付近」、「右壁中央付近」のように明記する。

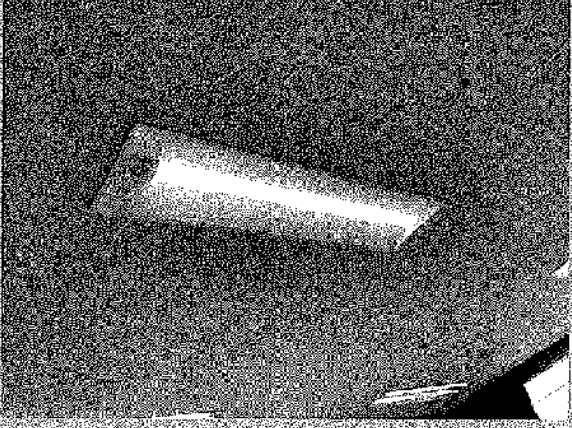
注 2) 「光源の種類」欄には、白熱灯、蛍光灯、LEDランプの別及び電池内蔵のものにあつては、(内)と付す。

(別紙 2)

注 1) 「測定位置」欄には、「出入口付近」、「右側中央付近」のように明記する。
注 2) 「光源の種類」欄には、白熱灯、蛍光灯、LEDランプの別及び電池内蔵のものにあつては、(内)と付す。

別添様式 関係写真 (A-1)

部位	番号	検査項目等	検査結果
	第三号 2(1)	予備電源への切替え及び器具の点灯の状況並びに予備電源の性能	☒ 要是正 ☐ その他
		特記事項 2(2)、4(1)も同様 蛍光灯の内蔵蓄電池不良又は器具不良による不点灯 ・階段 ・幼児室 計2箇所	

部位	番号	検査項目等	検査結果
	第三号 2(1)	予備電源への切替え及び器具の点灯の状況並びに予備電源の性能	☒ 要是正 ☐ その他
		特記事項 2(2)、4(1)も同様 LEDランプの内蔵蓄電池不良又は器具不良による不点灯による ・手当て広場 計1箇所	

(注意)

- ① この書類は、検査の結果「要是正」かつ「既存不適格」ではない項目等について作成してください。また、「既存不適格」及び「指摘なし」の項目等についても、特記すべき事項があれば、必要に応じて作成してください。「要是正」の項目等がない場合は、この書類は省略しても構いません。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「部位」欄の「番号」、「検査項目等」は、それぞれ別記第一号様式から第四号様式の番号、検査項目等に対応したものを記入してください。
- ④ 「検査結果」欄は、検査の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合で特記すべき事項がある場合は「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑤ 写真は、当該部位の外観の状況が確認できるように撮影したものを貼付してください。